令和５年度　東京体験学習

東京大学の人気講義を受講した！！

作成者：２年４組　徳永　陽
２年７組　林　誇人

東京大学での最初の研修は、大学で最もゼミ人数が多いという宇野健司先生の講義の体験でした。東大の講義を受けるということで、最初は不安や緊張感がありましたが、非常に面白く、楽しく受講することができました。「コンビニのバイト問題」をテーマに、答えのない問題に対して友達と話し合いながら何とか答えを見つけていくというような授業は、これから社会を生きていく上で大いに活かすことができる内容でした。

特に印象に残ったのは、「なぜ勉強するのか」という問いについてでした。高校生のうちから一筋縄ではいかない問題に対して自分で考え答えを見出すという作業を経験しておくことで、社会に出た時に世の中の問題に対して自分なりの答えを出すことができます。まさに、今の自分達の意識を高められるような内容でした。

講義の中では、グループでディスカッションをする機会が何度もありました。学校の授業でもディスカッションをすることは多いですが、いかに積極的に、いい雰囲気で話し合うことが大切なのかを実感することができました。ここで学んだことを今後の学校生活や社会に出た時に大いに活かしたいです！！

感想　ディスカッションの時に事例を挙げるために、経験値を増やすことが大切だと学んだ。これから経験値を増やすために失敗を恐れずに色々なことに挑戦していきたい。（徳永陽）

高校生は「守破離」のうちの「守」であるという言葉が印象に残った。いまの学びを信じて、自分の力で答えを出す経験を積み重ねていきたい。（林誇人）